

伊賀市子どもの読書に関するアンケートについて

1 目的

本調査は、子どもの読書活動の状況等について把握し、「第三次伊賀市子ども読書活動推進計画」策定の参考資料とすることを目的とします。

2 対象

<児童・生徒>

- ・市内小学校2年生
- ・市内小学校5年生
- ・市内中学校2年生
- ・市内の県立高校2年生

<保護者>

- ・市内保育所（園）・幼稚園・認定こども園の4歳児の保護者
- ・市内小学校2年生の保護者
- ・市内小学校5年生の保護者
- ・市内中学校2年生の保護者
- ・市内の県立高校2年生の保護者

※調査対象は、平成29年度に市が実施した調査に準じています。

3 実施方法

Google フォームの二次元コードをタブレットやスマートフォンで読み込んで回答します。一部、調査票での回答も想定しています。

4 実施時期

令和6年11月11日（月）～11月29日（金）

5 調査項目

調査項目は、平成29年度に市が実施したアンケート項目に準じたものとします。これにより、同じ項目での割合の変化を見ることができ、子どもの読書活動の現状把握をするうえで有効だと考えます。

◆児童生徒調査

(1) 日ごろの読書の状況等

- ・本を読むことについて
- ・本を読む理由
- ・家庭で本を読んでもらった経験
- ・家族の読書について
- ・友だちの読書について
- ・本を読むのがきらいな理由
- ・本を読んでもらうことについて

- ・本を読む理由
 - ・家庭での本を読む時間
 - ・1か月の間に読んだ本の数
 - ・本を読まなかった理由
 - ・本を読む場所
 - ・読書の大切さについて
 - ・より読書に親しむようになるには
- (2) 学校の図書館の利用状況
- ・図書館の利用について
 - ・図書館を利用した理由
 - ・1か月の間に図書館で借りた本の数
 - ・図書館を利用しなかった理由
- (3) 市立上野図書館・地域の図書室の利用状況
- ・図書館・図書室の利用について
 - ・図書館・図書室の利用頻度
 - ・1か月の間に図書館・図書室で借りた本の数
 - ・図書館・図書室に誰と行くか
 - ・図書館・図書室を利用する目的
 - ・図書館・図書室を利用しなかった理由

◆保護者調査

- ・子どもの年代
- (1) 日ごろの読書の状況
- ・本を読むことについて
 - ・1か月の間に読む本の数
 - ・子どもの本への関心
- (2) 子どもの読書活動の支援
- ・子どもの頃に本を読んでもらった経験
 - ・読み聞かせの大切さについて
 - ・読み聞かせをしていた時期
 - ・主に読み聞かせをしていた家族
 - ・読み聞かせの頻度
 - ・読み聞かせを始める契機
 - ・読み聞かせの利点
 - ・読書活動に用いる本の入手方法
 - ・読み聞かせを行っている場所について
 - ・読み聞かせ会への参加状況
- (3) 子どもの読書活動の推進
- ・読書に必要なこと